

事故防止 252号
2024年3月21日

関係団体 殿

公益財団法人日本医療機能評価機構
医療事故情報収集等事業
執行理事 後 信
(公印省略)

医療事故情報収集等事業 第76回報告書の送付について

平素より本財団の実施する事業にご理解、ご協力をいただき、感謝申し上げます。

本財団においては、医療事故情報収集等事業の円滑な実施に努めているところですので。

この度、医療事故情報収集等事業 第76回報告書を取りまとめましたので送付申し上げます。ご査収くださいますようお願い申し上げます。

本報告書は、公表後、本事業のホームページに掲載いたします
(<https://www.med-safe.jp/>)。

なお、本報告書は3月25日(月)に公表の予定としており、それまでの間は非公表の取り扱いとなります。公表までの間、取り扱いにはご注意ください
ますようお願い申し上げます。

今後とも本事業の一層の推進に努めてまいりますので、何卒ご理解、ご協力のほど宜しくお願い申し上げます。

医療事故情報収集等事業 第76回報告書のご案内

1. 集計報告（対象：2023年10月～12月）

（1）医療事故情報収集・分析・提供事業

表1 報告件数及び報告医療機関数

	2023年			合計
	10月	11月	12月	
報告義務対象医療機関による報告件数	505	416	523	1,444
参加登録申請医療機関による報告件数	113	57	80	250
報告義務対象医療機関数	275	275	275	—
参加登録申請医療機関数	966	1,002	1,022	—

（第76回報告書 14頁参照）

表2 事故の概要

事故の概要	2023年10月～12月	
	件数	%
薬剤	99	6.9
輸血	2	0.1
治療・処置	504	34.9
医療機器等	43	3.0
ドレーン・チューブ	105	7.3
検査	71	4.9
療養上の世話	412	28.5
その他	208	14.4
合計	1,444	100.0

（第76回報告書 15頁参照）

（2）ヒヤリ・ハット事例収集・分析・提供事業

1) 参加医療機関数 1,465（事例情報報告参加医療機関数 780施設を含む）

2) 報告件数（第76回報告書 18頁参照）

①発生件数情報報告件数：290,885件

②事例情報報告件数：9,986件

2. 事例の分析

今回、「分析テーマ」で取り上げたテーマは下記の通りです。

（1）退院前後の処方間違いに関連した事例

【22～48頁参照】

（2）永久気管孔のある患者に無効な補助換気を行った事例

【49～60頁参照】

3. 再発・類似事例の分析

これまでに、「分析テーマ」や「医療安全情報」として取り上げた内容の中から再発・類似事例が報告されたテーマを取りまとめています。今回取り上げた再発・類似事例の分析のテーマは下記の通りです。

（1）徐放性製剤の粉砕投与（医療安全情報 No. 158）

【67～78頁参照】

*詳細につきましては、本事業ホームページ（<https://www.med-safe.jp/>）をご覧ください。